

### 3 学期始業式を行いました

1 月 12 日(火)、3 学期始業式を、Zoom を使って各教室で行いました。大雪による臨時休業の影響で、4 日遅れの始業式となりました。



#### 〈3 学期始業式校長挨拶〉

##### 「自分で自分を育てる」

みなさん、新年明けましておめでとうございます。今年、2021 年はいろいろなことが始まる年であったり、節目の年であったりします。何か2つくらい言えますか？

…高校ではまず「大学入学共通テスト」が一週間後に始まります。受験直前の3年生は、体調管理をして自己ベストを目指して欲しいです。3 月 11 日は東日本大震災から 10 年目です。8 月には「東京オリンピック、パラリンピック」ですし、10 月は衆議院選挙です。海外では 1 月にアメリカの新大統領が就任しますし、9 月 11 日は同時多発テロから 20 年目の年でもあります。

今日は「自分で自分を育てる」、「自己育成」について少し話します。おそらくみなさんは今の自分に満足していないだろうと思います。その不満なものいくつかは意識すれば自分で変えられるものがあるはずです。

「1 年の計は元旦にあり」といいますから、この1 年間、次の2つのことを心がけ、「自分を育てる」計画を立てて欲しいのです。

まず、一つ目。実行計画を立てるときは、目標となる「なりたい自分」の姿をイメージしましょう。漠然としたものよりは「〇〇をやり抜いたときの自分」「〇〇ができるようになったときの自分」などです。努力すれば達成できそうな具体的なイメージです。ゴールをイメージしながら自分を計画的に育てることが大切です。

二つ目。計画の途中段階において振り返り（リフレクション）をし、自己評価・自己点検をしましょう。途中途中で自分を振り返ることはとても大切なことです。悪かったことの反省だけでなく、頑張った自分を褒めてやることも重要です。できれば、「した、しなかったか」ではなく、「何がどれくらいできるようになったか」、「どのように考えどう理解し行動したか」を振り返りましょう。

自分（人間）というものは怠け者だったり、臆病者だったり、優柔不断だったり、複雑でやっかいな存在です。またどんなに頑張ったつもりでも上手くいかないことだってあります。「人間万事塞翁が馬」といって、事あるごとに一喜一憂したりせず、イメージした自分になるように、粘り強くじっくり自分を育てていきましょう。文理選択や進路選択、就職・進学を決断をしたみなさんにとって、2021 年が、その決断にそって意識的に自分を変えていく、育てていく「自己育成元年」となることを願っています。

最後にマイクロソフト社を創立したビル・ゲイツの言葉、

**「変わることがなければ 成長することもない。成長することがなければ 真に生きていない」**

を紹介して、3 学期始業式のあいさつとします。